

茅ヶ崎セントラルクリニック

豊原 栄光(看護部 / 看護師)

功 績 シヤントエコー導入を契機にシヤントケアチームの中核として活動し、日常的な観察と的確な評価によりシヤントトラブルの早期発見・早期介入体制を確立した。患者の穿刺負担軽減と入院回避に寄与するとともに、医師・多職種との連携を通じて安全で質の高い透析医療の実現に大きく貢献した功績。

推薦者氏名 野口伸一(事務長)

推薦理由 シヤントエコーを日常診療に根付かせ、患者負担軽減と入院回避を実現した点は、医療安全と経営の両面で高く評価できる。多職種と連携しながら主体的に取り組み、組織全体の診療水準向上に貢献した功績は理事長賞に相応しい。

内 容

シヤントエコー機器導入(2024年度)を契機に設立されたシヤントケアチームにおいて、中心的役割を担い、日常診療にエコー評価を定着させた。透析開始時および返血時の聴診による継続的な観察を通じ、シヤント音の変化や血流異常を的確に捉え、医師と連携して計画的なエコー評価へとつなげている。

その結果、12月は11件53,500円の収益になっただけでなく、シヤント狭窄や閉塞の兆候を早期に把握し、他院での治療やメンテナンスを適切な時期に調整する体制が確立された。これにより、穿刺困難による患者の苦痛や職員の負担が軽減され、シヤント閉塞による入院回避にも大きく寄与している。患者さんの入院回避は患者さんのQOL向上につながるだけでなく当院の稼働安定に大きく寄与するものである。

また、エコー評価結果を踏まえたフォローアップ管理を徹底するとともに、後進職員への指導にも積極的に取り組み、チーム全体の技術力と判断力の向上に貢献している。これらの取り組みは、患者QOLの維持・向上のみならず、医療安全と安定した診療体制の構築において重要な成果を上げている。